

# 05

## 重点戦略

政策目標を実現するため分野横断的かつ重点的に取り組む事項を「重点戦略」として位置付けます。

1. 重点戦略の視点
2. 実施計画 2030 重点戦略の取り組み

# 第5章 重点戦略

## 1. 重点戦略の視点

実施計画では、政策目標を実現するため分野横断的かつ重点的に取り組む事項を「重点戦略」として位置付けます。将来を見据え、「人口減少期でも元気で持続可能なまち」であり続けるために、3つの視点を持ちながら進めていきます。

### 視点 1

#### まちの力を活かして 魅力をアップする

このまちが持つ資源や特性といった強みをさらに伸ばし、活用することで、活力と魅力の向上を図り、まちの元気を創ります。

#### まちの資源を活かして活気を生み出す

このまちが持っている地域資源を活かし、まちの中で活動するさまざまな主体と連携して、にぎわいや魅力の向上を図り、まちの活気を生み出すための取り組みを進めます。

#### まちの力で茅ヶ崎らしく子どもを育てる

このまちで活動する市民活動団体や民間企業等の力を活かし、子どもの豊かな人間性を育むための取り組みを進めます。

### 視点 2

#### 人口減少・高齢化に伴う課題に対応する

人口減少や高齢化により生じる課題に対応することで、安心して暮らし続けられるまちをつくりまします。

#### 人手不足中でも生活を支えるサービスを維持する

生産年齢人口が減少しても、生活を支えるサービスの維持を図るため、人手不足対策のための取り組みを進めます。

#### 健康長寿な超高齢社会を実現する

高齢化が進行する中でも、高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けられるよう、健康寿命を延伸するための取り組みを進めます。

### 視点 3

#### 先を見据えた対策を 講じる

中・長期的に対応すべき課題に今から着実に取り組むことで、茅ヶ崎が2030年の先も持続可能なまちとなるよう未来への備えを講じます。

#### カーボンニュートラルなまちをつくる

深刻化する地球温暖化への対策として、公共施設や民間事業所でのカーボンニュートラルに向けた取り組みを進めます。

#### 災害に備えた安全なまちをつくる

近年、頻発・激甚化する災害に対応するため、ハード、ソフトの両面から災害に備えた安全なまちを実現するための取り組みを進めます。

#### 公共施設を効率的・効果的に維持・更新する

老朽化するインフラ施設や公共施設の増加に対し、それぞれの施設の状況を踏まえて効率的・効果的に施設管理を行っていきます。

### 実現に向けた手法の視点

実施計画2030では多様な主体との連携とDX/デジタル化の二つの視点を持ちながら進めていきますが、重点戦略にあってもこれらの視点を持ちながら取り組みを進めます。

#### DX/デジタル化

- DX/デジタル化による市民の利便性向上と業務の効率化による人手不足の解消

#### 多様な主体との連携

- アイデアやネットワーク等の民間の民間企業や大学、市民活動団体、市民個人の持つ資源・長所を活かした取り組みの展開
- 高い相乗効果やスケールメリット等を発揮できる分野での他の自治体との連携

## 2. 実施計画 2030 重点戦略の取り組み

### 視点1 まちの力を活かして魅力をアップする

柱	取り組み	紐づく実施計画事業	掲載ページ
まちの資源を活かして活気を生み出す	◆ サザンビーチ・漁港周辺地区での民間の力を活用したにぎわいづくり	• 茅ヶ崎海岸グランドプランの推進	73
	◆ 民間の力を活かした歴史的建造物の活用によるまちの魅力づくり	• 旧藤間家住宅の耐震改修と利活用の検討	93
	◆ それぞれの分野で活躍する人々と連携し、スポーツ、文化の力でまちを活性化	• 茅ヶ崎エフエムによる魅力発信	67
		• クリエイティブな文化イベントの実施支援 • スポーツ大会・スポーツイベントの開催	74 7
	◆ 市民が持つ力で活力を創出	• 市民活動団体等との連携基盤の強化	69
		• 市役所前広場のにぎわい創出	65
◆ 漁業者などと連携した新たな特産品の創出	• 漁業特産物の振興支援	73	
まちの力で茅ヶ崎らしく子どもを育てる	◆ 水泳授業の本格指導	• 民間事業者による小学校水泳指導	92
	◆ こどもが心地よく過ごせ、地域でこどもを見守る環境づくり	• こどもの居場所づくりの支援	78
	◆ 地元のプロアスリートやスポーツチーム、NPO と連携したこどもの多様な学びの機会の創出と創造力の育成	• サステナトレセン Project.	92
		• 本市ゆかりのアスリート・ホームタウンチームによるスポーツの魅力発信	74
	• 小・中学校での環境学習	82	
	• こどもが主体的に行うまちづくりへの支援	78	

## 視点2 人口減少・高齢化に伴う課題に対応する

柱	取り組み	紐づく実施計画事業	掲載ページ
人手不足な中でも生活を支えるサービスを維持する	◆ 介護サービスの人手不足対策を強化	• 介護人材の養成・マッチング支援	77
	◆ 行政手続きのデジタル化	• 公共施設予約サービスの機能向上	68
		• 行かない窓口の推進	68
◆ デジタル技術の活用による行政事務の効率化	• デジタル技術活用による業務効率化（生成 AI、AI-OCR、ノーコードツール）	68	
健康長寿な超高齢社会を実現する	◆ 介護予防ボランティアを養成し、シニア健康事業を強化	• 地域介護予防活動における重層的支援体制の整備	77
		• フレイルチェックや転倒予防教室による介護予防	77
	◆ 健康リスクの高い後期高齢者への支援	• 低栄養者などへの個別的支援による重症化予防	89

視点3 先を見据えた対策を講じる

柱	取り組み	紐づく実施計画事業	掲載ページ
カーボンニュートラルなまちをつくる	◆ ごみの減量化、資源化のさらなる推進	・ プラスチック使用製品廃棄物の分別収集	82
	◆ 民間事業者の脱炭素化促進	・ 民間事業者の脱炭素活動への伴走支援	81
	◆ 新設公共施設のZEB化 ※ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、先進建築物として外皮の高断熱化および高効率な省エネルギー設備を備えた建築物のこと	・ 松林コミュニティセンターの整備・運営	68
		・ 松林地区ボランティアセンターと松林地区地域包括支援センターの整備	75
・ 保健所新庁舎の整備		89	
・ こどもセンターの整備		79	
◆ 公共施設の省エネルギー化	・ 消防署本署庁舎の再整備	90	
	・ 再生可能エネルギーの活用拡大	65	
	・ 公共施設の省エネルギー診断	80	
	・ 公共施設へのLED照明の導入	81	
災害に備えた安全なまちをつくる	◆ 災害時の応援部隊の受け入れ機能向上等の消防機能の強化	・ 消防署本署庁舎の再整備	90
	◆ 災害に備えた都市施設の強靱化	・ 千ノ川の整備	88
		・ 公共下水道施設の地震対策	88
◆ 最新の技術や情報を活かした防災対策の推進	・ 洪水・土砂災害・内水ハザードマップの更新	69	
	・ AIによる災害時SNS情報のリアルタイム収集ツールの導入	69	
公共施設を効率的・効果的に維持・更新する	◆ インフラ施設の安全管理のための調査・点検	・ 路面下空洞調査	86
		・ 橋りょうの長寿命化に向けた定期点検	87
	◆ 広域連携による公共施設の効率的な更新	・ し尿処理の広域化	81
		・ 養護老人ホーム湘風園の再整備の支援	76
	◆ 斎場の機能改善・更新	・ 火葬炉等設備の修繕・更新、共用施設のバリアフリー化	71

